



Canon **S**ecurity **D**ays 2017

10.17^{TUE}-10.18^{WED}

会場 キヤノンSタワー

入場無料

主催 キヤノンマーケティングジャパングループ

Canon Security Days 2017

ランサムウェアや標的型攻撃など、サイバー攻撃が巧妙化する一方で、IoTやワークスタイル変革などの環境変化に伴い、新たなセキュリティリスクが発生しています。今回の「Canon Security Days 2017」では、これからのサイバーセキュリティにどのように対処すべきかをテーマに、最新の実態と対策についてご紹介いたします。

セミナー

- ◆会場:3階 ホールS
- ◆定員:各日200名

著名な講師をお招きして、それぞれの視点からサイバーセキュリティの最新事情を解説いたします。2日間にわたって紹介いたします最先端の動向を、これからのセキュリティ対策のヒントにお役立てください。

※時間帯の重複するワークショップにご参加されるお客様のお申込はご遠慮いただいております。

	17-S① 10月17日(火)	18-S① 10月18日(水)
13:20-14:00	受付	
14:00-14:20 (20min)	企業に必要なセキュリティ対策の視点 ~「5つの備え」というコンセプト~ 企業にとってサイバー攻撃の脅威は増々高まっています。企業に必要なセキュリティ対策を5つの視点からわかりやすくまとめました。新しい視点から、あるべきセキュリティを見直すことで本当に必要なセキュリティ対策をご提案します。 キャノンマーケティングジャパン株式会社 ITSカンパニー セキュリティソリューション企画部 部長 石川 滋人	企業に必要なセキュリティ対策の視点 ~「5つの備え」というコンセプト~ 企業にとってサイバー攻撃の脅威は増々高まっています。企業に必要なセキュリティ対策を5つの視点からわかりやすくまとめました。新しい視点から、あるべきセキュリティを見直すことで本当に必要なセキュリティ対策をご提案します。 キャノンマーケティングジャパン株式会社 ITSカンパニー セキュリティソリューション企画部 部長 石川 滋人
14:20-15:00 (40min)	【基調講演】IoT時代の情報セキュリティ対策 IoTが急速に注目を浴びるとともに、そのセキュリティも注目されています。また実際にIoTの脆弱性の指摘や、攻撃も起きはじめています。本講演では、IoTのセキュリティについて事例を紹介しつつ、従来のICT系セキュリティとの相違は何か、IoTの特徴に適したセキュリティは何かという点に重点を置いた情報セキュリティ対策の解説を行います。 情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究所 教授 大久保 隆夫 氏	【基調講演】サイバー空間における脅威が劇的に変化する理由と背景 私達は、利便性の向上や効率化のためにITやインターネットの活用しましたが、最近では、新ビジネスの創出や既存ビジネスの高度化の実現のために積極的な活用をしようとしています。その過程の中で、「様々なサイバー脅威」が発生していますが、過去に認識されていた「情報セキュリティの脅威」の延長であると誤った認識がされています。全く別物であることが認識されていません。そこで、サイバー空間における脅威が劇的に変化する理由と背景に焦点を当てて解説することで、サイバー脅威の本質的な状況認識の共有を図りたいと思います。 株式会社サイバーディフェンス研究所 専務理事/上級分析官 名和 利男 氏
15:00-15:40 (40min)	働き方改革と新たなセキュリティリスク 働き方改革が加速する中、多くの企業ではクラウドサービスを中心に新たなインフラ環境を構築し、働き方改革の実現に取り組んでいます。しかし、そこには新たなセキュリティリスク、例えばスマートデバイスからの情報漏えいが発生します。本講演では、このような新たに発生するセキュリティリスクとは何か、またその対応策にはどのような手法があるかをわかりやすく説明いたします。 キャノンシステムアンドサポート株式会社 ITソリューション推進本部 課長 石井 雄太	最新サイバー攻撃に対峙するためのセキュリティ対策 ~最新動向から実攻撃を知り、適切な対策を推進するには~ 日本でもICT社会をより一層推進する動きを見せている中で、サイバー攻撃の多種多様化が加速。2017年上半年だけでも数多くのマルウェアを利用した攻撃が発生、国内に様々な影響をもたらしました。ここでは、2017年上半年傾向から最新サイバー攻撃の実例を紹介し、適切な対策をおこなうための着目すべきポイントについて解説します。 キャノンITソリューションズ株式会社 基盤・セキュリティソリューション事業本部 マルウェアラボ シニアセキュリティリサーチャー 石川 堤一
15:40-15:50	休憩	
15:50-16:30 (40min)	【特別講演】これから我々は何をすべきか? 企業活動がインターネットにますます依存するようになると同時にサイバーセキュリティは企業が対処すべきリスクの中でもその重要性を増しています。一方、サイバーリスク対策についてのソリューションもますます選択肢が広がっています。このような複雑性がますます状況の中で企業はサイバーセキュリティにどのように対処すべきかについて考えたいと思います。 デロイト トーマツ リスクサービス株式会社 代表取締役社長 丸山 満彦 氏	【特別講演】サイト運営者と開発会社が Webサイトでやっておくべきこと スマホの普及に伴うネット利用者層の拡大や、攻撃者の動機の変化に伴い、ウェブサイトへの攻撃手法は非常に多様化しています。本講演では、ウェブサイトへの攻撃のトレンドを紹介するとともに、ウェブサイト防御の考え方について、サイトオーナーと開発会社の双方の立場から説明します。 EGセキュアソリューションズ株式会社 代表取締役 徳丸 浩 氏
16:30-17:10 (40min)	【特別講演】新たな段階に入るサイバーセキュリティの課題 サイバー攻撃の範囲の拡大と高度化が急激に進展する中、サイバーセキュリティは新たな段階に入ろうとしています。本講演では、産業構造の視点からサイバーセキュリティの課題を広く捉え直した上で、経済産業省が行っている民間企業のサイバーセキュリティ対策の促進に向けての取組をご紹介します。 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 課長 奥家 敏和 氏	【特別講演】多様なリスク時代のセキュリティ対策の考え方 NPO日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)のセキュリティ被害調査WGが15年間続けている個人情報漏えいインシデントの調査結果から、近年のインシデントの変化を解説します。さらに、企業がセキュリティを経営リスクとして取り組むために必要なリスクの定量化や継続的なモニタリングの必要性、インシデントの公表の考え方について説明いたします。 特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA) セキュリティ被害調査WGリーダー 大谷 尚通 氏

ワークショップ

- ◆会場:4階 プレゼンテーションルーム
- ◆定員:各15名

各分野のスペシャリストが、今求められているセキュリティソリューションを徹底解説いたします。ワークショップ形式のセミナーにより、一歩踏み込んだ内容を丁寧に説明いたします。セキュリティ対策の悩みや課題解決のヒントにお役立てください。

※時間帯の重複するセミナーにご参加されるお客様のお申込はご遠慮いただいております。

10月
17(火)、18(水)

※両日とも同じ時刻、同じ内容で実施いたします。

10:00-11:30 (90min)					<p>E-①</p> <p>働き方改革とセキュリティ対策①</p> <p>多様な働き方を支えるのはルールではなく、セキュリティ。もしもの時に慌てない環境を構築するには？</p> <p>ソリトンシステムズ株式会社</p> <p>ワークライフバランス対応と働き方改革への取組</p> <p>NECネットエスアイ株式会社</p>
13:00-13:40 (40min)	<p>A-②</p> <p>CSIRT</p> <p>キヤノンMJグループ18,000人のサイバーセキュリティは私たちが守ります Canon MJ-CSIRTはこうして生まれた!</p> <p>キヤノンマーケティングジャパン株式会社</p>	<p>B-②</p> <p>IT資産管理</p> <p>IT資産管理の精度向上とソフトウェアライセンスの最適化を実現! キヤノンMJの管理手法とは?</p> <p>Winテクノロジー株式会社</p>	<p>C-②</p> <p>特権IDソリューション</p> <p>上場企業に求められる特権ID管理とは? 監査における指摘傾向と、最低限実施しておきたい4つの対策</p> <p>株式会社NSD</p>	<p>D-②</p> <p>IDaaSソリューション</p> <p>SalesforceやOffice365などのクラウドサービスをよりセキュアに利用する方法とは?</p> <p>サイバネットシステム株式会社</p>	<p>E-②</p> <p>働き方改革とセキュリティ対策②</p> <p>Microsoft365で実現するWindows 10のさらなるセキュリティ強化と働き方改革</p> <p>アベニール・ジャパン株式会社 ※本セッションは18(水)のみとなります。 ※終了時刻は14:00を予定しています。</p>
13:50-14:30 (40min)	<p>A-③</p> <p>セキュリティアセスメントサービス①</p> <p>なぜ、セキュリティ対策を実施しても情報漏洩が起きるのか?</p> <p>株式会社ブロードバンドセキュリティ</p>	<p>B-③</p> <p>マルウェア対策①</p> <p>最近の脅威動向とESET製品による防御</p> <p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	<p>C-③</p> <p>メール/Webセキュリティ対策</p> <p>10月17日 クラウドメールに必要なセキュリティ対策とは? ~知っておくべきOffice365の情報漏えい対策~</p>	<p>D-③</p> <p>クレジット取引セキュリティ対策</p> <p>クレジットカード情報保護における課題と有効なセキュリティ対策について</p>	
14:40-15:20 (40min)	<p>A-④</p> <p>セキュリティアセスメントサービス②</p> <p>インシデント発生時の初動対応から被害最小化、早期復旧を実現するための仕組みづくり</p> <p>株式会社ブロードバンドセキュリティ</p>	<p>B-④</p> <p>マルウェア対策②</p> <p>ここだけの話し「ウイルス対策ソフトはここまで進化している!」 ~ウイルス対策製品の選定ポイントとESETの最新テクノロジー~</p> <p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	<p>10月18日 止まない標的型攻撃。情報漏えい対策の最後の砦とは? ~Webを通じた外部との不正通信対策をご紹介~</p> <p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>		
15:30-16:10 (40min)	<p>A-⑤</p> <p>セキュリティアセスメントサービス①</p> <p>なぜ、セキュリティ対策を実施しても情報漏洩が起きるのか?</p> <p>株式会社ブロードバンドセキュリティ</p>	<p>B-⑤</p> <p>マルウェア対策①</p> <p>最近の脅威動向とESET製品による防御</p> <p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	<p>C-⑤</p> <p>メール無害化</p> <p>この瞬間も狙われている! 標的型攻撃を防ぐメール無害化 ~SPAMSNIPER AGのご紹介~</p>	<p>D-⑤</p> <p>ネットワーク可視化</p> <p>効率的かつ効果的にセキュリティ対策をするには、ネットワークの可視化から!</p>	<p>E-⑤</p> <p>働き方改革とセキュリティ対策②</p> <p>Microsoft365で実現するWindows10のさらなるセキュリティ強化と働き方改革</p> <p>アベニール・ジャパン株式会社 ※本セッションは18(水)のみとなります。 ※終了時刻は16:30を予定しています。</p>
16:20-17:00 (40min)	<p>A-⑥</p> <p>セキュリティアセスメントサービス②</p> <p>インシデント発生時の初動対応から被害最小化、早期復旧を実現するための仕組みづくり</p> <p>株式会社ブロードバンドセキュリティ</p>	<p>B-⑥</p> <p>マルウェア対策②</p> <p>ここだけの話し「ウイルス対策ソフトはここまで進化している!」 ~ウイルス対策製品の選定ポイントとESETの最新テクノロジー~</p> <p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	<p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	<p>キヤノンITソリューションズ株式会社</p>	

展示

会場:3階 ホワイエ

企業に必要なセキュリティ対策を、「5つの備え」というコンセプトに基づいて、ソリューション別に紹介いたします。現状のセキュリティ対策の見直しと、これからのセキュリティ強化のヒントにお役立てください。

※開演前や休憩時間にご覧ください。

マルウェア対策ソリューション

守るべき情報資産の特定やセキュリティイベントの検知、インシデント発生時の対処、現状復旧への対応など、事前と事後の対策を実施することにより、被害の拡大を抑えることが必要です。

取扱製品

《マルウェア対策ソフト》

ESET Endpoint Protection

《UTM》

HOME Type-U2/FortiGate/Clavister

《クラウド型クライアント管理サービス》

ESETクライアント管理クラウド対応オプション

《マルウェア情報収集》

マルウェア解析サービス

《不正接続検知・遮断》

NetSkateKoban Nano 他

情報漏洩対策ソリューション

PCの置き忘れやメールの誤送信など、関係者によるうっかりミスだけでなく、故意による持ち出しについても考慮する必要があります。また、万が一、インシデントが発生した場合は、被害の実態を確認し、経路や原因など、情報漏洩の状況を早急に把握することにより、被害の拡大を抑えることが必要です。

取扱製品

《クライアントPC運用/セキュリティ管理》

SKYSEA Client View

《添付ファイルZIP暗号化》

GUARDIANWALL MailConvert

《誤送信対策》

GUARDIANWALL MailFilter

《Web送信情報フィルタリング》

GUARDIANWALL WebFilter

《ハードディスク暗号化》

ESET DESlock 他

標的型攻撃対策ソリューション

業務や請求に見せかけた巧妙なメール「標的型攻撃メール」を送りつけ、マルウェアに感染させることで機密情報の不正な取得を行います。多くの被害が報道されているように、標的型攻撃を防ぐことは難しいと言われており、攻撃を防ぐ取り組みを行いながら、インシデント発生を前提とした対策が必要です。

取扱製品

《マルウェア対策ソフト》

ESET Endpoint Protection

《スパムメール対策》

SPAMSNIPER AG

《標的型メール検出》

GUARDIANWALL MailFilter

《不正侵入検知・防御》

Sniper IPS

《マルウェア情報収集》

マルウェア解析サービス 他

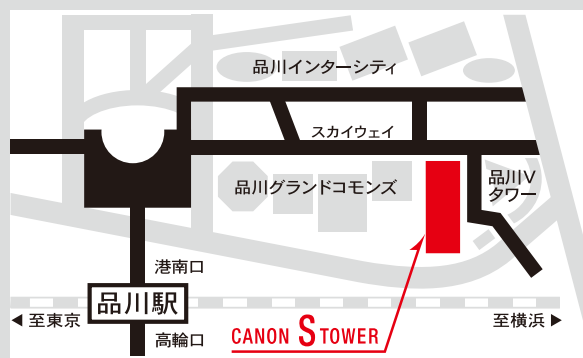
ご来場は
事前登録が必要です。
下記Webから
お申し込みください。

会場のご案内

〒108-8011
東京都港区港南2-16-6
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
Canon S Tower

【アクセス】

- ・品川駅港南口より徒歩8分(JR線)
- ・品川駅より徒歩10分(京浜急行線)



お申し込みはWebサイトからの事前登録となります(先着順)。

canon.jp/csd2017

- お申し込みは、10月13日(金) 17:00に締め切らせていただきます。
- プログラム内容は予告なく変更する場合があります。
- システムの都合上、一度に複数名様のお申し込みはできません。
お申し込みは1名様単位でのご登録となりますのであらかじめご了承ください。



当イベントに関するお問い合わせは、
キヤノンマーケティングジャパン株式会社 SecurityDays運営事務局までご連絡ください。
TEL:03-6719-9046(受付時間 9:00-17:30)

Canon キヤノンマーケティングジャパングループ